

Jasmy Secure PC エージェント

操作手順書

Ver. 3.3



ジャスミー株式会社

目次

商標について	2
1. Jasmy Secure PC エージェントとは	3
2. システム要件	4
3. インストール方法	4
4. 起動について	11
5. 使用方法.....	15
5.1. メイン UI 画面の表示	15
5.2. メイン UI 画面の見方	15
5.3. 本アプリのアップデート	20
5.4. プロフィールの表示 / 編集	22
5.5. 表示言語の設定	25
5.6. 稼働状況の表示	27
5.7. 制限項目設定.....	29
5.8. 接続先の設定	32
5.9. Windows Update の表示.....	35
5.10. QR コードの読み取り(コマンドの実行)	36
5.11. 端末制御(コマンド実行履歴の表示)	39
5.12. コマンド実行履歴の有効期限切れを削除.....	41
5.13. 端末情報の表示	43
5.14. バッテリーレポートの表示.....	44
5.15. バッテリーレポートの書き出し先変更.....	46
5.16. 管理者リストの表示.....	48
5.17. Jasmy Secure PC マネージャーの起動.....	49
5.18. アプリケーション利用履歴の表示.....	50
5.19. ファイルアクセス履歴の表示.....	53
5.20. バージョン情報の確認	55
5.21. ディスクドライブ利用状況の表示.....	56
5.22. ネットワーク接続環境の表示.....	57
5.22. ネットワーク設定の確認.....	58

5.23. 管理者からの管理リクエストの承認、及び否認	60
5.24. パスワードのリセット	64
5.25. パスワードの変更	67
5.26. 認証コードの有効期限が切れてしまった場合	69
5.27. 終了方法	70
6. アンインストール方法	71
7. DR 版からのアップグレード方法	72
8. 不具合が発生した場合	72
9. 制限事項	73
10. OSS ライセンス	73

商標について

本書に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

なお、本文および図表中では、「™」、「®」は明記しておりません。

- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国での商標または登録商標です。
- QR コードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- ゴーストドライブは、ジャスミー株式会社の登録商標です。

1. Jasmy Secure PC エージェントとは

Jasmy Secure PC エージェントは、本アプリケーションを起動している端末で行われたキーボードやマウス操作などの情報から、稼働状況やパフォーマンス情報を表示し、ネットワーク接続や端末状況を確認することができます。



主要な機能は、以下の通りです。

- 本アプリケーションを起動している端末の稼働時間、ネットワーク接続状況、Windows Update の適用状況、環境、パフォーマンス、端末状況の表示
- バッテリーレポートの書き出し
- QR コードの読み取り、オンラインコマンド受信実行、コマンド実行履歴の表示
- 稼働状況、アプリケーション利用履歴、ファイルアクセス履歴の表示
- ディスクドライブ利用状況の表示
- 管理者リストの表示
- バージョン情報の表示
- Jasmy Secure PC マネージャーの起動
- 安全なネットワーク、IP アドレス制限の管理
- ゴーストドライブのサイズ選択
- 自己アップデート
- 自動再起動
- アラート表示 (プロセスアラート、URL アラート、ウィンドウタイトルアラート)

※ゴーストドライブとは事前に登録したネットワークに接続、管理者の設定など特定の条件下でしかマウントされないドライブで ドライブは Bitlocker で暗号化されます

2. システム要件

本アプリケーションは、次の要件を満たす、パーソナルコンピュータにインストールすることができます。

OS	Windows® 10 Home または Pro (64bit) Windows® 11 Home または Pro (64bit)
内蔵ストレージ	インストール時に必要な空き領域 1.5GB 以上 ゴーストドライブ使用時は 上記空き領域+ゴーストドライブ容量
メモリー容量	8GB 以上
ディスプレイ	解像度:1280×720 ドット以上
インターネット環境	稼働時にインターネットに接続できる環境

また本アプリケーションでは、Wi-Fi ネットワーク情報を正確に取得するために、位置情報サービスおよびデスクトップ アプリによる位置情報へのアクセスを許可するの設定が有効になっている必要があります。

1. 「スタート」→「設定」→「プライバシーとセキュリティ」→「位置情報」を開きます
2. 「位置情報サービス」および「デスクトップ アプリによる位置情報へのアクセスを許可する」がオンになっていることを確認してください

※オフの場合は、スイッチをクリックしてオンにしてください

3. インストール方法

ご登録いただいたメールアドレス宛に「ダウンロードのご案内と仮登録完了のお知らせ(ジャスミー株式会社)」という件名のメールが届きます。このメールには、インストーラーをダウンロードするためのサイト URL と、パスワード変更用の仮パスワードが記載されています。

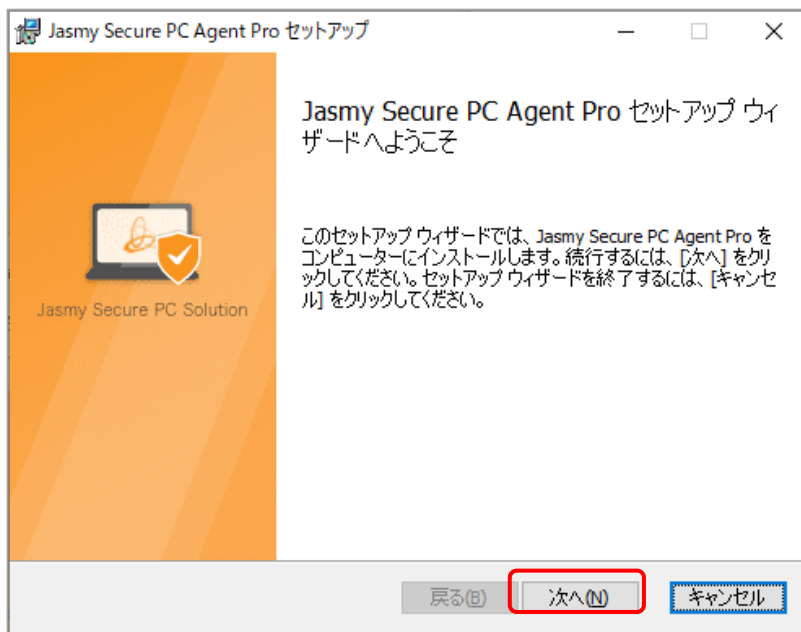
※以下の操作は、ネットワークに接続された状態で実施してください。

メールに書かれている内容に沿ってインストーラーをダウンロードします。詳細は **Jasmy Secure PC エージェント** のスタートアップガイドを参照してください。

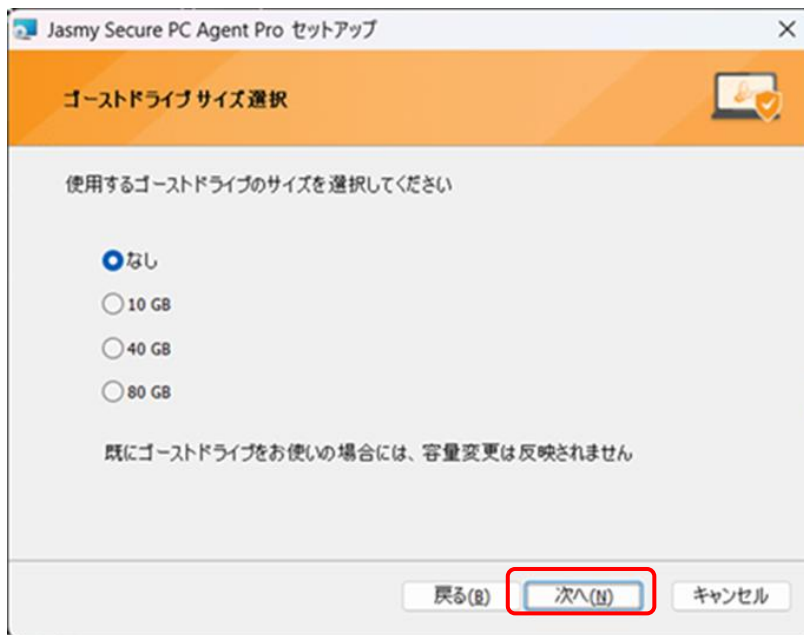
1. ダウンロードした“Jasmy_Secure_PC_Agent_Pro-ver.XXXXXX.msi” をダブルクリック

 **Jasmy_Secure_PC_Agent_Pro-ver.XXXXXX.msi**
します

2. **Jasmy Secure PC エージェント** セットアップが立ち上がりますので”次へ(N)”ボタンを選択します



3. ゴーストドライブのサイズを選択し、“次へ”を選択します



サイズについては管理者にご確認ください。特に管理者の指定が無い場合は、お使いのパソコンの負荷を最小限に抑えるために”なし”を選択することをお勧めしています。

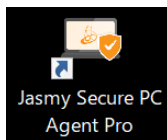
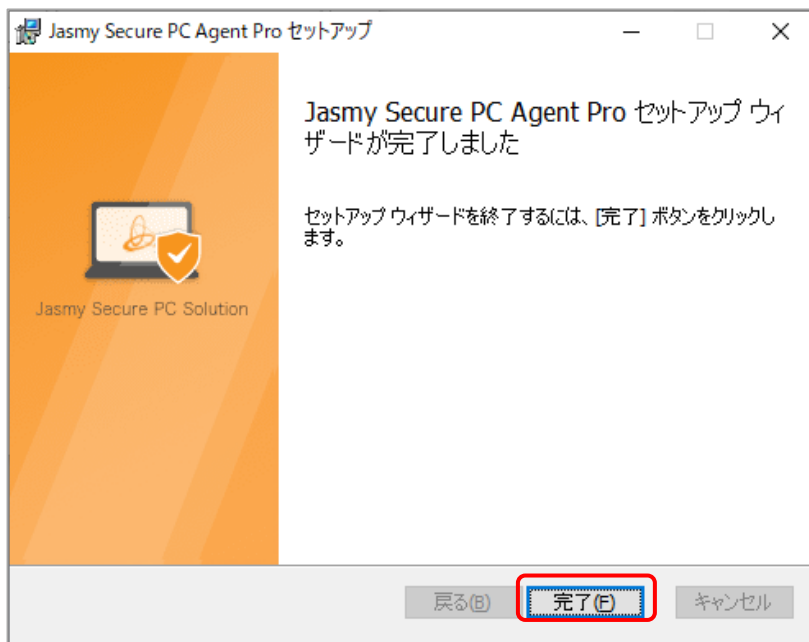
※ゴーストドライブとは事前に登録したネットワークに接続、管理者の管理など特定の条件下でしかマウントされないドライブで ドライブは Bitlocker で暗号化されます

4. “インストール(I)”ボタンを選択します



※ユーザーアカウント制御ダイアログが表示された場合は”はい”ボタンを選択します

5. インストールが実行され、下記画面が表示されたら”完了(F)”ボタンを選択します



※インストールが完了するとデスクトップにショートカットアイコンが作成され、自動的に Jasmy Secure PC エージェントが起動します。

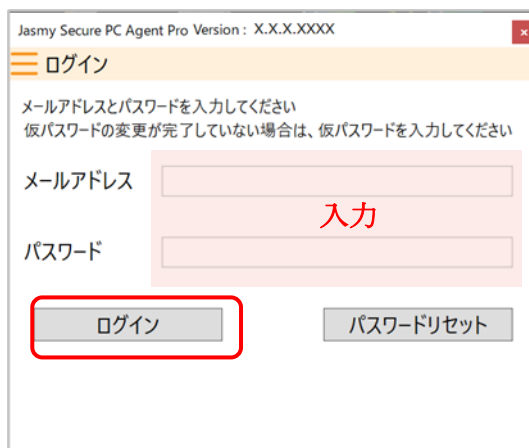
6. Jasmy Secure PC エージェントが起動すると “ようこそ画面”が表示されますので”次へ”ボタンを選択します



7. 『Jasmy Secure PC エンドユーザーライセンス規約』を最後まで読み、”同意する”ボタンを選択します



8. ログイン画面では、登録したメールアドレスと「ダウンロードのご案内と仮登録完了のお知らせ(ジャスミー株式会社)」メールに記載された初期パスワード(仮パスワード)を入力し、”ログイン”ボタンを選択します



※ 仮パスワードの有効期限は、事前にメール「ダウンロードのご案内と仮登録完了のお知らせ(ジャスミー株式会社)」の受信後 30 日となっています。有効期限内に仮パスワード認証・パスワード変更(手順 8・9)を行ってください

件名:ダウンロードのご案内と仮登録完了のお知らせ(ジャスミー株式会社)

本文

ジャスミー株式会社でございます。

このたびは Jasmy Secure PC エージェントにお申込みいただき、誠にありがとうございました。

大変お待たせいたしました、ご登録の準備が整いましたのでご案内させていただきます。

以下の URL から、ソフトウェアをダウンロードいただき、インストール手順や操作方法などをご確認のうえご利用ください。

URL: https://www.jasmy.co.jp/jasmy_secure_pc/download.php

現在は、仮登録の状態です。

本登録を完了するには、下記の＜Jasmy Secure PC エージェントを使用するための事前準備＞を行ってください。

■ご登録いただいたメールアドレス

XXXX@YYY.co.jp

■仮パスワード

abcdefg123

※仮パスワードの有効期限は、本メール受信後30日です。

有効期限内にパスワードの変更をお願いいたします。

ご登録いただいたメールアドレス、および仮パスワードは、初回ログインをする際に必要となります。

忘れずに保管をお願いいたします。

＜Jasmy Secure PC エージェントを使用するための事前準備＞

1. ダウンロードした Jasmy Secure PC エージェント(エージェント DR または、エージェント PRO)のインストールをしてください。
2. 自動的にインストールした「Jasmy Secure エージェント」が起動します。
3. ログイン画面にユーザー名(ご登録いただいたメールアドレス)、仮パスワード(本メールに記載)を入力してください。
4. 次に表示されますパスワード変更画面にて、パスワードの変更を行ってください。

パスワードは、半角英数字を組み合わせ、少なくとも1つ以上の数字を含む8文字以上でご登録ください。

注意:

お申込みされましたエージェントの種類(エージェント DR / エージェント)をご確認の上、対象となるソフトウェアをインストールしてください。

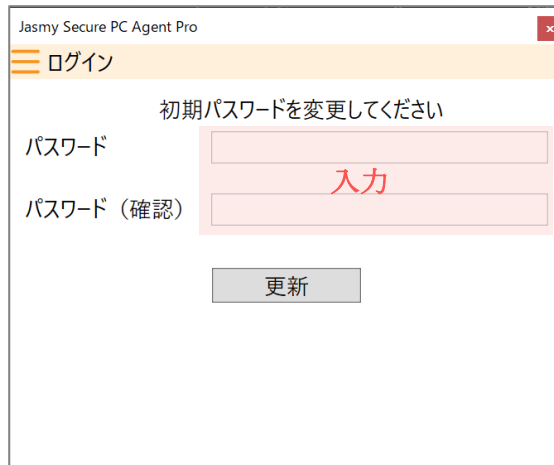
以上で、「Jasmy Secure PC エージェント」を使用するための事前準備は完了です。

ご不明な点、お問合せは、

ジャスミー株式会社サポート窓口 (https://www.jasmy.co.jp/jasmy_secure_pc/contact.html) にお問い合わせください。

9. パスワード変更画面が表示されますので、パスワードを入力し、“更新”ボタンを選択します

入力する新しいパスワードは、8文字以上で入力してください。英字・数字・記号の組み合わせを推奨します。利用できる特殊記号は (^ \$ * . [] { } () ? " ! @ # % & / \ , > < ' : ; | _ ~ ` = + -) になります。”パスワード”、“パスワード(確認)”とも同じものを入力してください



注意:

仮パスワード認証・パスワード変更を行わなかった場合は、Jasmy Secure PC エージェント は起動できません。

必ず仮パスワード認証・パスワード変更(手順 8 と 9)を行ってください。

10. Jasmy Secure PC エージェント の起動が完了しました

メイン UI 画面の表示方法は [5.1. メイン UI 画面の表示](#) を参照してください

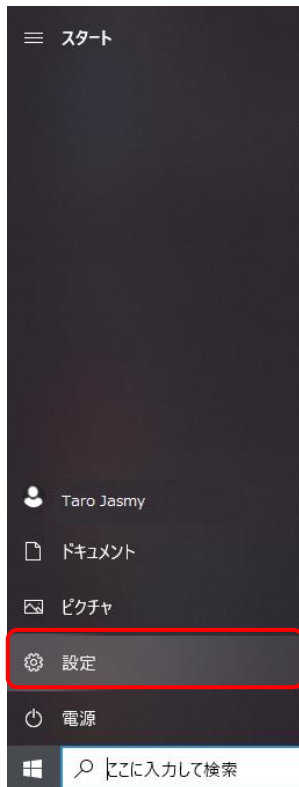
4. 起動について

Jasmy Secure PC エージェントは、インストール時に Windows のスタートアップに登録されるため、インストールし仮パスワード認証、初期パスワード変更を行った後は PC 起動時には毎回自動で起動されます。

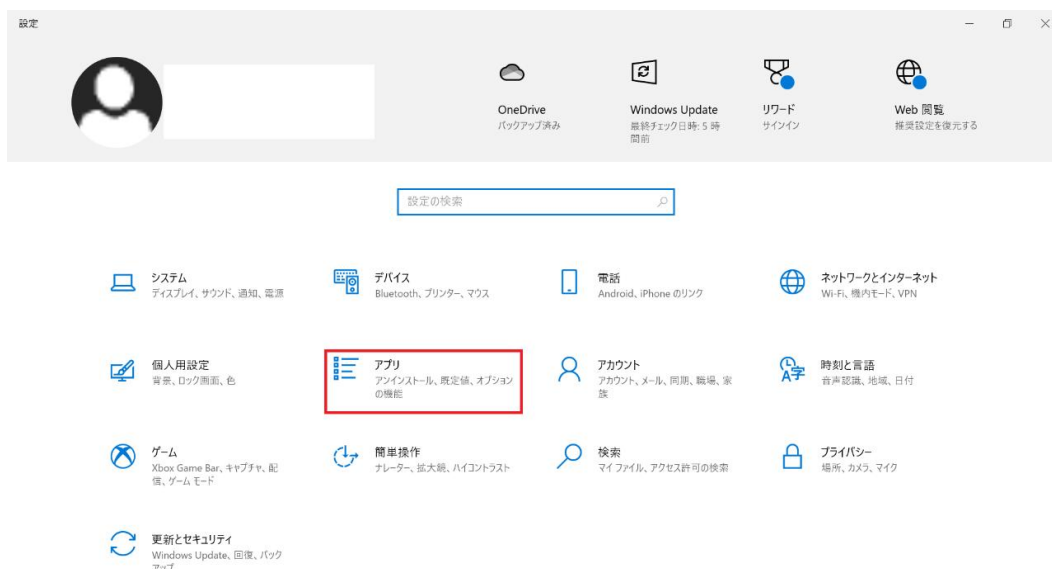
また、タスクスケジューラーにも登録されるため、Windows を使用している間は常に Jasmy Secure PC エージェントが起動している状態となります。

< スタートアップの確認方法 >

1. “Windows”ボタンを選択します
2. “設定”を選択します

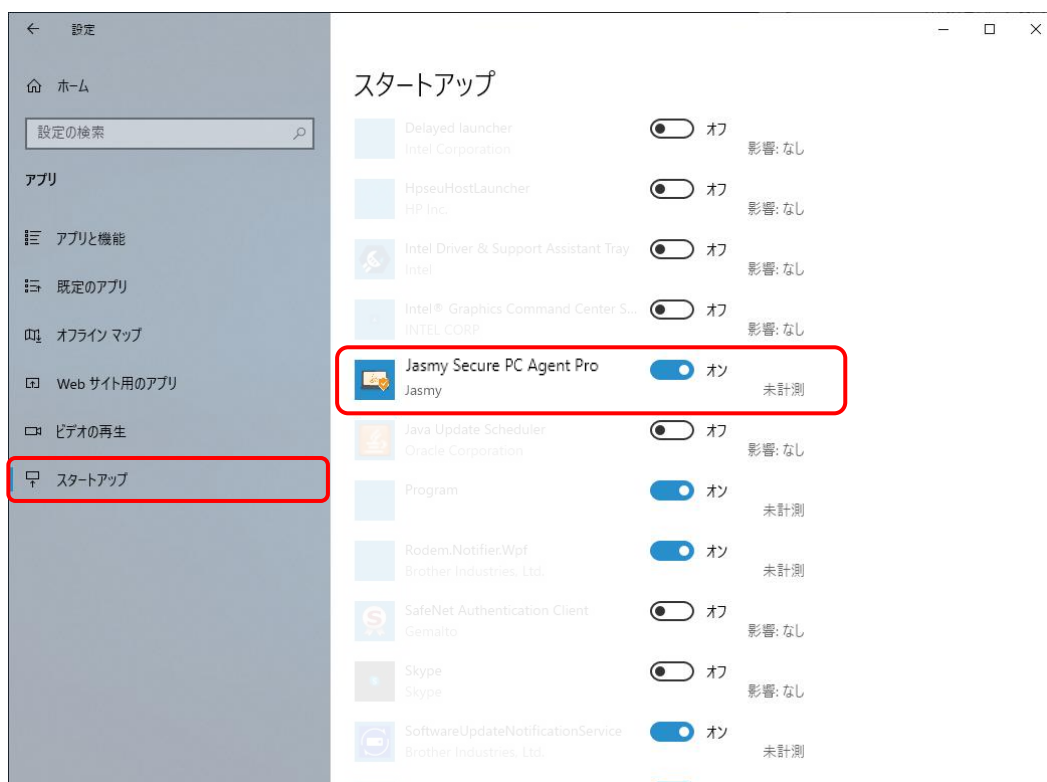


3. “アプリ”を選択します



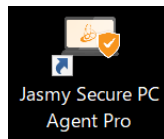
4. “スタートアップ”を選択します

スタートアップ一覧に Jasmy Secure PC Agent が登録されていて、“オン”になっていることを確認してください

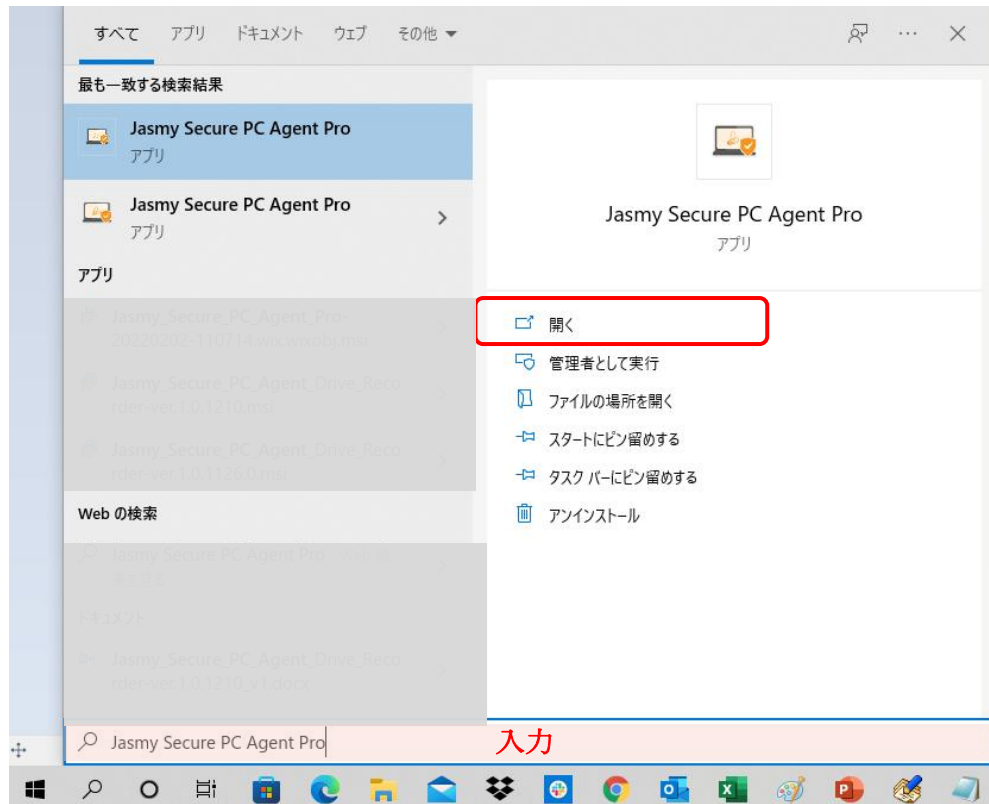


Jasmy Secure PC エージェント が自動で起動していない場合、以下のいずれかの手順で起動します。

- デスクトップに表示されたショートカットアイコンをダブルクリックします

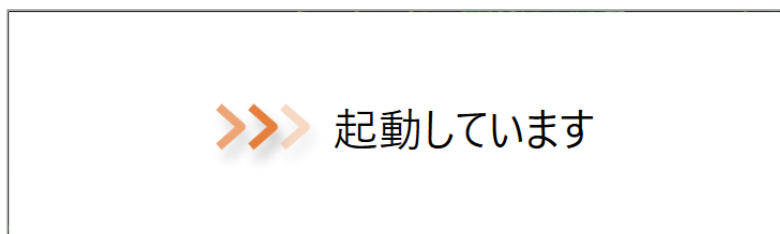


- タスクバーの検索ボックスに **Jasmy Secure PC Agent** と入力し、“開く”を選択します



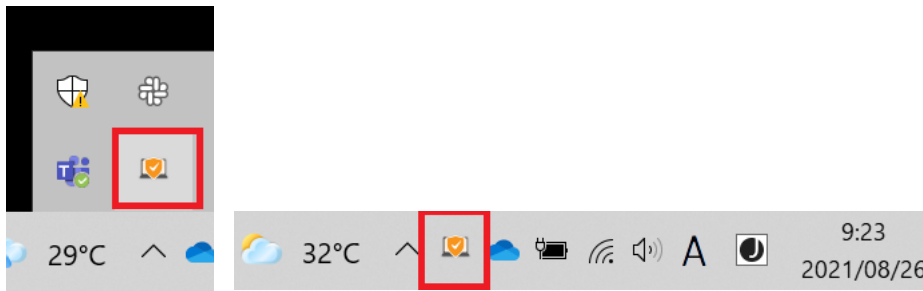
上記、いずれかの方法で起動すると、起動ダイアログ(図 3)が立ち上がり、起動処理が行われます

1. 起動中ダイアログが表示され、Jasmy Secure PC エージェント の起動が完了すると自動的にダイアログが閉じます



起動後、デスクトップにメイン UI 画面(ダッシュボード)が表示されます。ダッシュボード画面を閉じる場合には画面右上の”閉じる”ボタンをクリックします。ダッシュボード画面を閉じた場合でもその後の動作には影響ありません。

2. 通知領域に Jasmy Secure PC エージェントのアイコンが表示されます



注意

- 安全なネットワーク環境に接続されている状態で、本アプリケーションを起動すると、ゴーストドライブ (仮想ハードディスク) を自動マウントします。また安全ではないネットワーク環境に接続された場合は、マウントされた仮想ハードディスクは自動でアンマウントします。
 - ネットワーク環境の接続状況により、ログインを求められる場合があります。その際には、登録したメールアドレスと変更したパスワードを入力し、ログインをしてください。
 - ログイン認証から一定時間経過した場合、再度ログイン認証を行う旨のメッセージを表示し、ログインを求められる場合があります。その際には、上記同様、登録したメールアドレスと変更したパスワードを入力し、ログインをしてください。
- パスワードを忘れた場合や紛失した場合は、[5.24. パスワードのリセット](#)を参照してください

5. 使用方法

5.1. メイン UI 画面の表示

メイン UI 画面(ダッシュボード)は、以下の方法で表示することができます。

- 通知領域にある Jasmy Secure PC エージェントのアイコンをクリックします



5.2. メイン UI 画面の見方

この画面では、アプリケーションをインストールした端末情報の以下を確認することができます。



- メニュー (①)

メニューには以下の項目が表示されます

- ✧ マネージャーの起動

Jasmy Secure PC マネージャーの起動

詳細は、[5.17. Jasmy Secure PC マネージャーの起動](#)を参照

- ✧ バージョン

- ✧ 個人設定

- アプリケーション
- URL

- タイトル
- IP アドレス

詳細は、[5.7. 制限項目設定](#)を参照

◇ Windows Update

詳細は、[5.9. Windows Update の表示](#)を参照

◇ 端末制御

- QR コードの読み取り

詳細は、[5.10. QR コードの読み取り\(コマンドの実行\)](#)を参照

- コマンド実行履歴

詳細は、[5.11. 端末制御\(コマンド実行履歴の表示\)](#)を参照

◇ システム情報

- 端末情報

詳細は、[5.13. 端末情報の表示](#)を参照

- バッテリー情報

詳細は、[5.14. バッテリーレポートの表示](#)を参照

◇ アプリケーションを終了する

詳細は、[5.27. 終了方法](#)を参照

➤ お知らせ(②)

アプリケーションのアップデートがある場合に、「アップデートがあります」とメッセージを表示します

➤ 稼働状況表示(③)

◇ 稼働時間

◇ パフォーマンス

- ・ マウスクリック数
- ・ マウス移動距離
- ・ キーボード使用数

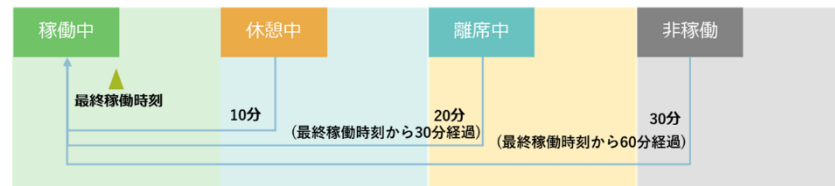
◇ 稼働時間詳細円グラフ

稼働、離席、休憩、非稼働のそれぞれの時間を表示します。

更新間隔は 1 分です。

稼働状態の遷移

■ 自動判定



稼働時間の詳細表示については、[5.6. 稼働状況の表示](#)を参照

なお、起動直後で表示する情報がない場合は、稼働状況は下記のようなメッセージ表示となります。



➤ ネットワーク接続状況表示（④）

✧ 端末環境状況メッセージ

指定された Office Wifi や Office VPN に接続されていると「お使いの環境は安全です」（アイコンを含む）と表示されます。

🟢 お使いの環境は安全です

🟢 : 正常な状態

それ以外の場合は「現在の環境は注意が必要です」と表示されます

🔴 現在の環境は注意が必要です

🔴 : 警告

「現在の環境は注意が必要です」と表示されている場合には、現在の接続先を確認すると共に、[5.8. 接続先の設定](#)を参照し設定を確認してください。

◇ 接続先(Wifi 接続)

Wifi の接続先を表示

◇ VPN 接続

VPN の接続状況 または オフィス内ネットワークの接続状況を表示

詳細は [5.8. 接続先の設定](#)を参照

ネットワーク接続状況表示の詳細は、[5.22. ネットワーク接続環境の表示](#)を参照

➤ ディスクドライブ利用状況(⑤)

◇ ゴーストドライブ/ USB ストレージ

◇ 利用 / 使用状況

詳細は、[5.21. ディスクドライブ利用状況の表示](#)を参照

➤ メールアドレス(⑥)

◇ 登録したメールアドレスの表示

◇ プロフィール表示 / 編集

詳細は、[5.4. プロフィールの表示 / 編集](#)を参照

➤ “File Explorer で表示”ボタン(⑦)

実際のディスクの詳細情報を確認したい場合を選択します

➤ 管理者(⑧)

◇ 管理者リスト

詳細は、[5.16. 管理者リストの表示](#)を参照

➤ 稼働状況”詳細”ボタン(⑨)

◇ 稼働時間

◇ パフォーマンス

◇ アプリケーション利用履歴

◇ ファイルアクセス履歴

詳細は、[5.5. 稼働状況の表示](#)を参照

➤ ネットワーク接続状況”詳細”ボタン(⑩)

◇ 接続先

◇ ローカル IP アドレス

◇ グローバル IP アドレス

◇ オフィス内ネットワーク

◇ “設定を確認する”ボタン

現在の安全なネットワークの設定を確認することができます

5.3. 本アプリのアップデート

本アプリのバージョンにアップデートがある場合メイン UI 画面のお知らせが表示されます。

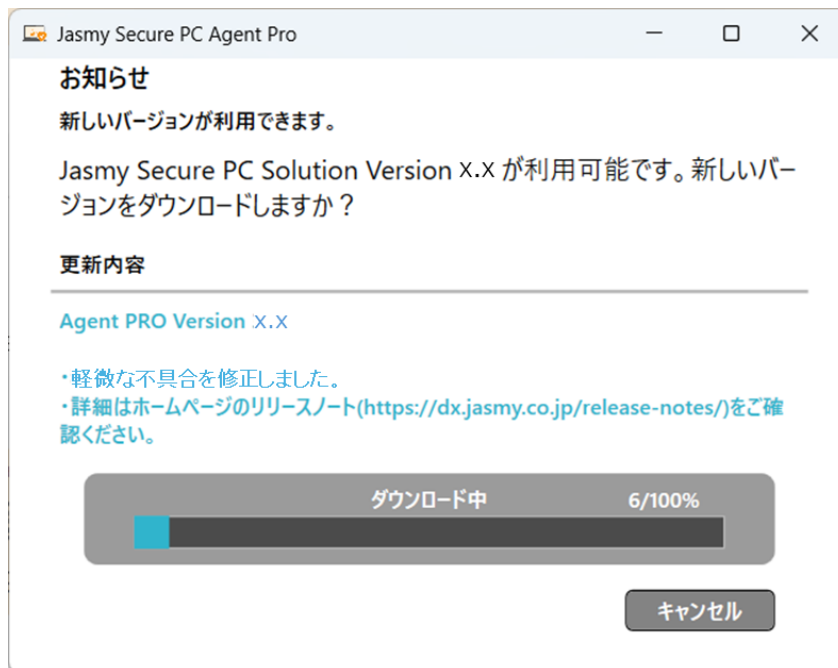
1. メイン UI 画面の”お知らせ”を選択します



2. お知らせダイアログが表示され、更新内容を確認し”ダウンロード開始”ボタンを選択します



3. ダウンロード完了後、そのままアップデートを開始する場合は”はい”を選択します



4. 手順3で”はい”を選択した場合、アップデートが開始します。後でアップデートをする場合には、”後で”を選択します。

{USER}\AppData\Local\Jasmy\Jasmy Secure PC Solution\Installer フォルダーにダウンロードされます。

手順3で”後で”を選択した場合は、アップデートが完了するまでメイン UI 画面の”お知らせ”に”アップデートがあります。”と表示され続けます

注意:

アップデートした後で以前のバージョンに戻す必要がある場合は必ずアップデートしたバージョンを一度アンインストールしたのち旧バージョンをインストールしてください

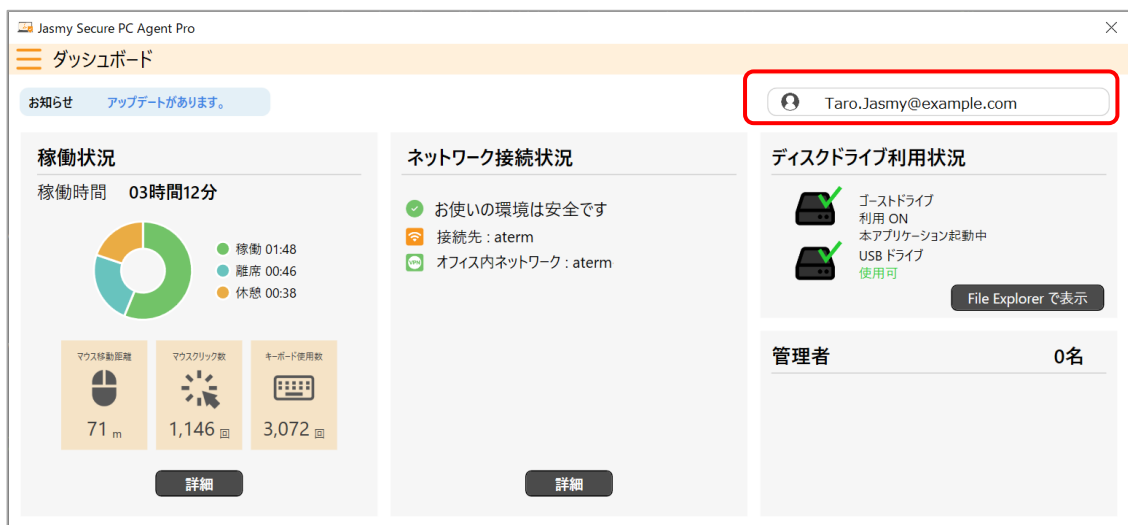
5.4. プロフィールの表示 / 編集

ユーザープロフィールは、管理者が0名の時は自分で編集することが可能です

管理者が1名以上の場合は、自分で編集することは出来ず参照のみとなります

<管理者が0名の場合>

1. メイン UI 画面の右上にある”メールアドレス”を選択します



2. ユーザープロフィールを表示します

3. ユーザープロフィールの各項目を編集し、“適用”ボタンを選択します



ユーザープロフィール

氏名 Jasmy Taro

氏名(かな) じゃすみー たろう

従業員 ID 12345

所属 XXXXXXXXXXXXXXXX

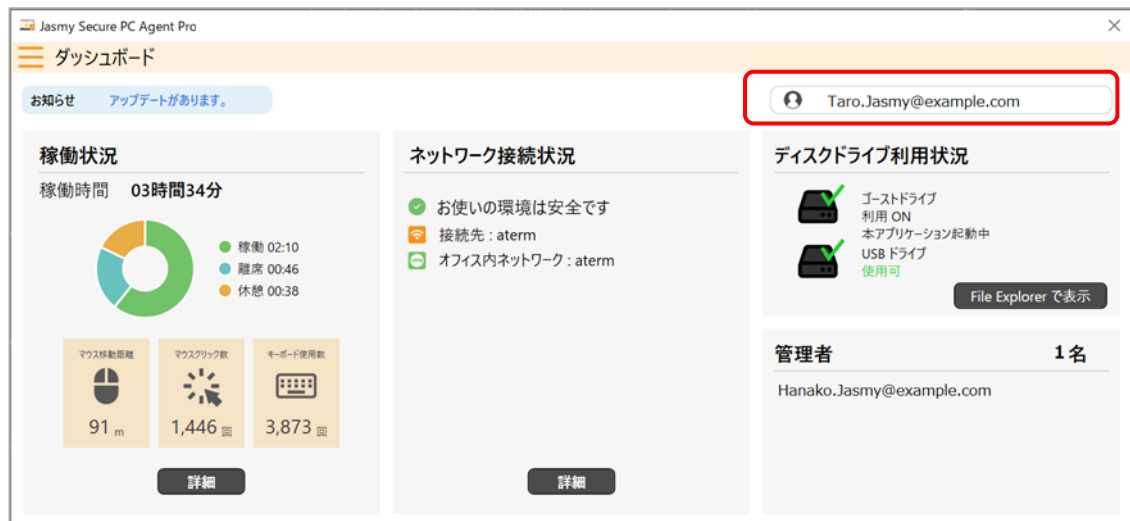
メールアドレス taro.jasmy@example.com

設定言語 日本語 ▼

ログアウト 適用 閉じる

<管理者が1名以上の場合>

1. メイン UI 画面の右上にある”メールアドレス”を選択します



2. ユーザープロフィールを表示します

※設定言語以外の項目は参照のみで編集はできません



5.5. 表示言語の設定

1. メイン UI 画面の右上にある”メールアドレス”を選択します



2. ユーザープロフィールを表示します



3. 設定言語を選び、“適用”ボタンを選択します

ユーザープロフィール

氏名 Jasmy Taro

氏名(かな) じゃすみー たろう

従業員 ID 12345

所属 XXXXXXXXXXXXXXXX

メールアドレス securepc.sample.v1+029@gmail.com

設定言語 日本語
日本語
English

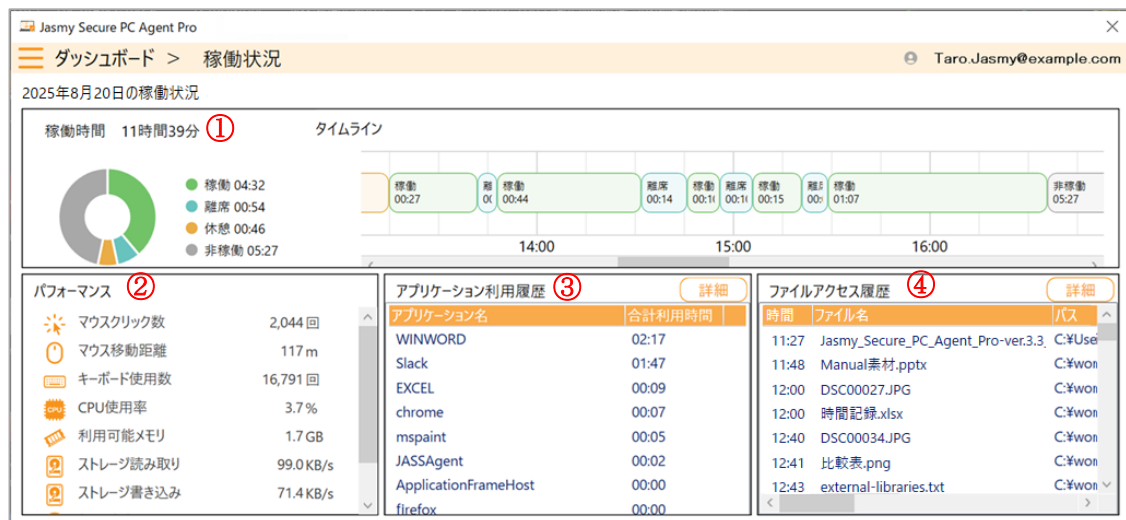
ログアウト 適用 閉じる

5.6. 稼働状況の表示

1. メイン UI 画面の”稼働状況”に表示されている”詳細”ボタンを選択します



2. 稼働状況の詳細情報を表示します



- 稼働時間(①)

稼働時間の詳細とタイムラインを表示します

➤ パフォーマンス(②)

ここでは、使用している PC のパフォーマンスについて以下の項目を表示します

- ✧ マウスクリック数
- ✧ マウス移動距離
- ✧ キーボード使用数
- ✧ CPU 使用率
- ✧ 利用可能メモリ
- ✧ ストレージ読み取り
- ✧ ストレージ書き込み
- ✧ 転送速度
- ✧ 受信速度

➤ アプリケーション利用履歴(③)

アプリケーションを利用した合計時間を確認することが出来ます

詳細については、[5.18. アプリケーション利用履歴の表示](#)を参照してください

➤ ファイルアクセス履歴(④)

利用したファイルのファイル名とファイルパスを確認することが出来ます

詳細については、[5.19. ファイルアクセス履歴の表示](#)を参照してください

5.7. 制限項目設定

制限項目設定とは、許可された操作以外が行われた際にアラートを表示するための操作設定です。

ただし、あなたを管理している管理者が存在する場合は、Jasmy Secure PC マネージャー上で設定された値を閲覧するのみとなり、管理者が存在しない場合のみ設定が可能となります。

<設定方法>

1. メイン UI 画面のハンバーガーメニュー → 「制限設定」を選択します



2. 制限項目ダイアログを表示します



制限項目ダイアログで設定出来る項目は、以下の 3 つとなります

- アプリケーション
- URL
- タイトル

3. 設定したいタブを選択し、項目を入力します
4. “反映”ボタンを選択します

なお、項目入力後は各タブで忘れずに”適用”ボタンを選択してください

※制限項目の設定値は、管理者により設定された場合は、それ以降管理者によって設定値が管理されます

制限項目

アプリケーション ウィンドウタイトル URL

AppName	ExeName	
Microsoft Word	WINWORD	
Microsoft Excel	EXCEL	
Slack	Slack	
SearchApp	SearchApp	
chrome	chrome	

入力

反映 閉じる

5.8. 接続先の設定

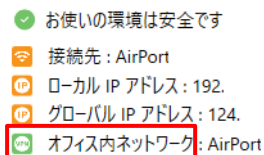
接続環境表示の端末環境状況メッセージには以下の 3 つがあります。

◇ 「お使いの環境は安全です」

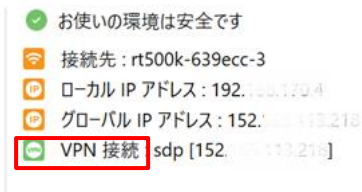
- 指定された Office Wifi と Office VPN に接続している場合

下記の指定された Office Wifi に接続している場合と同じ表示となります

- 指定された Office Wifi に接続している場合

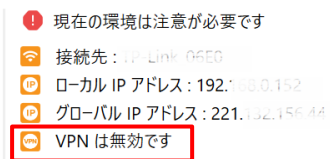


- 指定された Office VPN へ接続している場合



◇ 「現在の環境は注意が必要です」

- 指定された Wifi または VPN へ接続していない場合



◇ 「確認中」または「接続されていません」

- ネットワークに接続していない場合



また、「現在の環境は注意が必要です」と表示される場合は、以下をご確認ください。

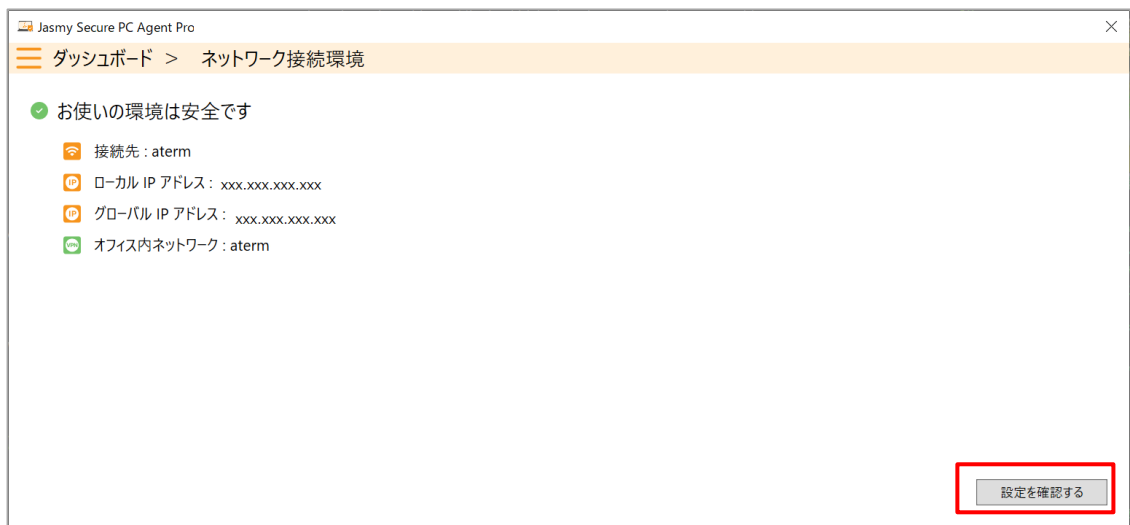
- ✓ 機器が接続している Wifi または VPN が、指定された Wifi または VPN へ接続していない場合は、指定された Wifi または VPN へ接続してください
- ✓ アプリケーションの接続先設定の確認と修正を行ってください

管理者が0名の場合は、以下の方法で安全なネットワークを設定することができます

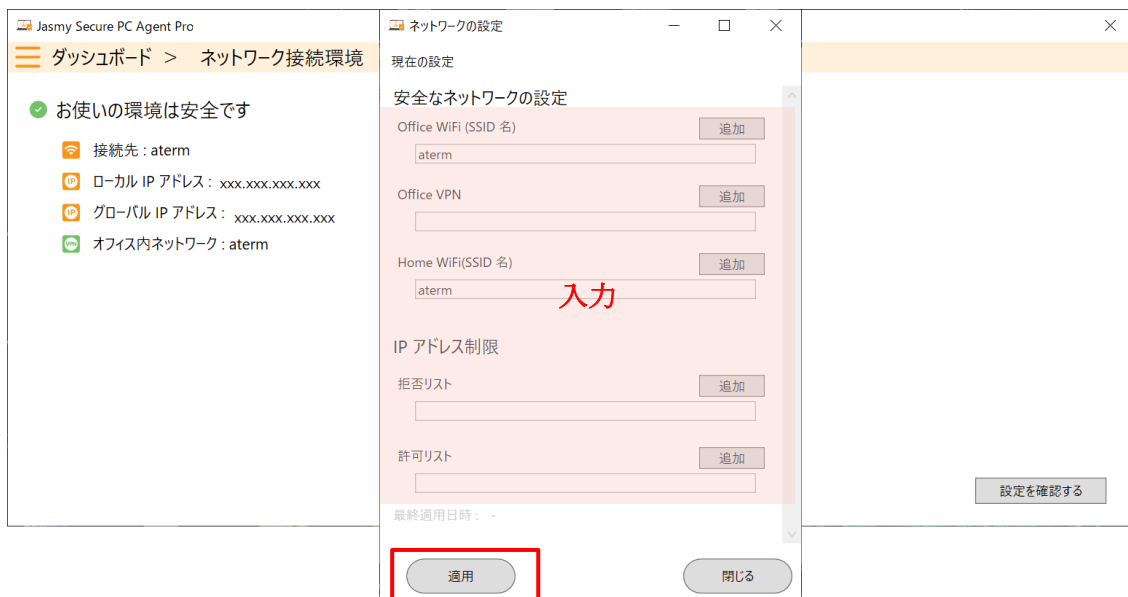
1. メイン UI 画面のネットワーク接続状況にある”詳細”ボタンを選択します



2. ネットワーク接続環境の右下にある”設定を確認する”ボタンを選択します



3. ネットワークの設定ダイアログを表示します
各項目を入力し”適用”ボタンを選択します



注意:

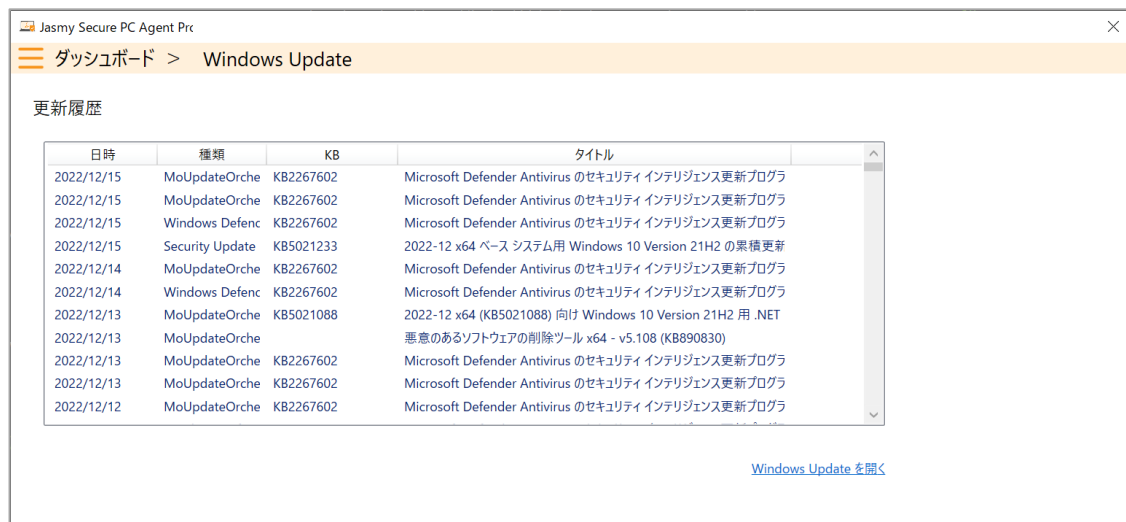
SSID 名および VPN 名は正しい名称を入力してください。特に SSID 名は大文字、小文字も間違えなく入力してください。正しく入力しなかった場合 指定された Office Wifi と Office VPN に接続していても「現在の環境は注意が必要です」と表示されます。

5.9. Windows Update の表示

1. メイン UI 画面のハンバーガーメニューにある”Windows Update 履歴”を選択します



2. Windows Update の更新履歴が表示されます



更新履歴の詳細を確認したい場合は、”Windows Update を開く”を選択してください

Windows Update の「更新の履歴」の表示より、Agent の「WindowsUpdate 更新履歴」に表示される項目数が多い場合があります。

5.10. QR コードの読み取り(コマンドの実行)

1. メイン UI 画面のハンバーガーメニューにある”端末制御”を選択します



2. “QR コードを読み取る”ボタンを選択します



3. 自動的に WEB カメラが起動するので、QR コードを読み取らせませす

QR コードの読み取りができない場合は、QR コードをカメラに近づけたり、遠ざけたり、左右に少しずらすなどしてください。



- ① 読み取った対象の内容を表示
- ② 読み取った操作の内容を表示
- ③ 読み取った有効期限を表示
- ④ 読み取った時刻を表示
- ⑤ 読み取り結果を表示
- ⑥ カメラ情報を表示
- ⑦ カメラが複数台接続されている時に、“カメラ変更”ボタンを選択することで順番にカメラを切り替えることができます。最後まで切り替えが完了したら、最初に戻ります

4. 読み取った QR コードの内容を確認し、“実行”ボタンを選択すると、QR コードの内容を実行します

“キャンセル”ボタンを選択すると、QR コードの読み取りを終了し、“QR コード読み取り”ダイアログを閉じます



5.11. 端末制御(コマンド実行履歴の表示)

1. メイン UI 画面のハンバーガーメニューにある”端末制御”を選択します



2. コマンド実行履歴が表示されます



- ① コマンドステータスを表示

現在効いているコマンドには、”実行中”と表示されます

- ② コマンド実行日時を表示

- ③ コマンド実行対象(USB ストレージ / 業務用ドライブ / 画面ロック)を表示

- ④ コマンド内容(ON / OFF)を表示

- ⑤ コマンドの発行方法(オンライン / QR コード)を表示

- ⑥ コマンドの発行日時を表示

- ⑦ コマンドの発行者を表示
- ⑧ コマンドの有効期限を表示

各項目のタイトルをクリックすると、クリックした項目で表示順を、降順/昇順に並べ替えることができます

5.12. コマンド実行履歴の有効期限切れを削除

1. メイン UI 画面のハンバーガーメニューにある”端末制御”を選択します



2. コマンド実行履歴が表示されます



3. “有効期限切れを削除する”ボタンを選択します



The screenshot shows the 'ダッシュボード > 端末制御' (Dashboard > Device Control) page. Under the 'QRコードの読み取り' (QR Code Scanning) section, there is a button labeled 'QRコードを読み取る' (Scan QR Code). Below this, the 'コマンド実行履歴' (Command Execution History) section contains a table with columns: ステータス (Status), 実行日時 (Execution Date/Time), 対象 (Target), コマンド (Command), 発行方法 (Issuance Method), 発行日時 (Issuance Date/Time), 発行者 (Issuer), and 有効期限 (Validity Period). The table lists three entries. To the right of the table, there is a button labeled '有効期限切れを削除する' (Delete expired validity period), which is highlighted with a red rectangular box.

ステータス	実行日時 ▼	対象	コマンド	発行方法	発行日時	発行者	有効期限
実行中	2022/03/22 15:07	USB ストレージ	ON	オンライン	2022/03/22 15:07	jass@example.com	2022/03/29 00:00
	2022/02/15 15:00	業務用ドライブ	ON	QRコード	2022/02/10 14:51	jass1@example.com	2022/02/17 00:00
	2022/02/14 14:13	USB ストレージ	ON	オンライン	2022/02/25 09:12	jass1@example.com	2022/03/04 00:00

4. コマンド実行履歴のリストから、有効期限切れの実行履歴が消えます



The screenshot shows the same 'ダッシュボード > 端末制御' (Dashboard > Device Control) page. The '有効期限切れを削除する' (Delete expired validity period) button is now highlighted with a rounded rectangle. The 'コマンド実行履歴' (Command Execution History) table now only contains two entries, as the entry with the expired validity period (2022/02/17 00:00) has been removed.

ステータス	実行日時 ▼	対象	コマンド	発行方法	発行日時	発行者	有効期限
実行中	2022/03/22 15:07	USB ストレージ	ON	オンライン	2022/03/22 15:07	jass@example.com	2022/03/29 00:00
	2022/02/14 14:13	USB ストレージ	ON	オンライン	2022/02/25 09:12	jass1@example.com	2022/03/04 00:00

5.13. 端末情報の表示

1. メイン UI 画面のハンバーガーメニューから”システム情報”を選択します



2. 端末情報が表示されます



5.14. バッテリーレポートの表示

Windows 標準機能のバッテリーレポートを HTML ファイルで書き出し、フォルダーに格納します。同時に、書き出したファイルをブラウザで表示します。

バッテリーレポートを表示するには、

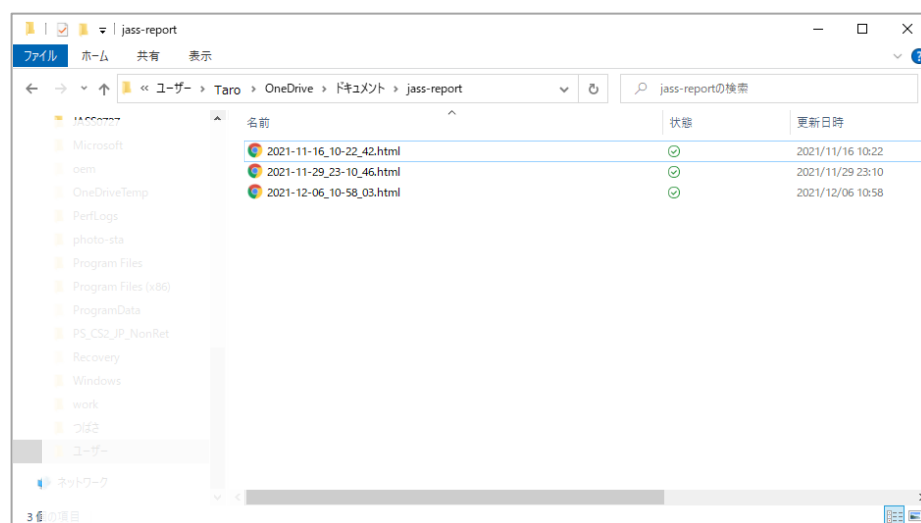
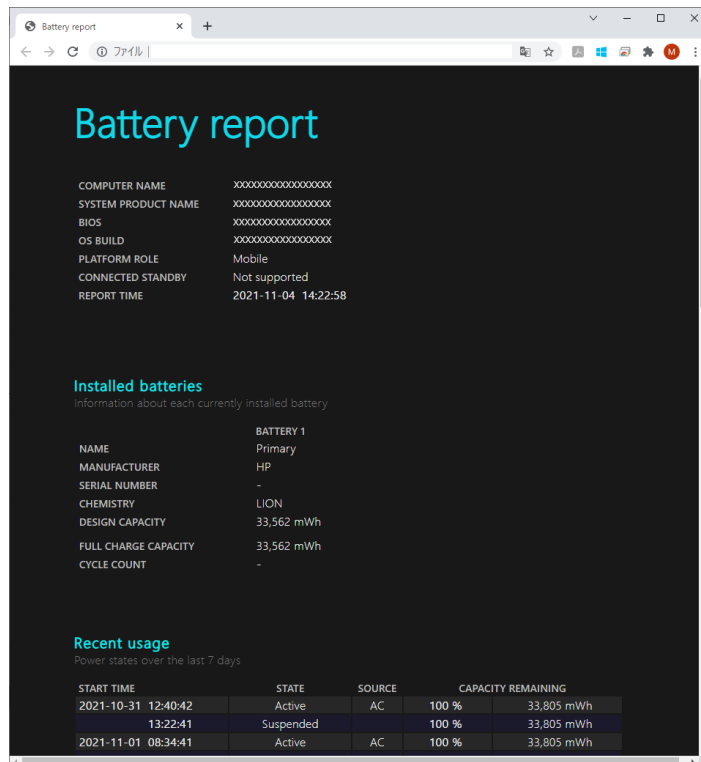
1. メイン UI 画面のハンバーガーメニューから”システム情報”を選択します



2. バッテリー情報の”バッテリーレポートを書き出す”ボタンを選択します



3. バッテリーレポートが使用しているブラウザで表示され、書き出し先に HTML ファイルが書き出されます



5.15. バッテリーレポートの書き出し先変更

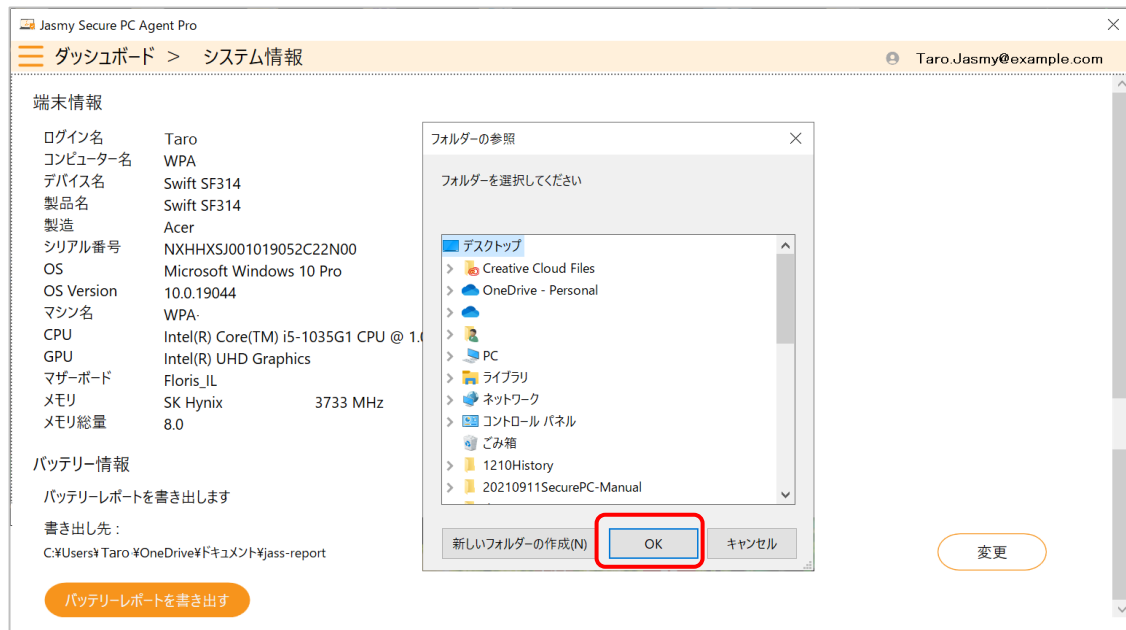
1. メイン UI 画面のハンバーガーメニューから”システム情報”を選択します



2. バッテリー情報の”変更”ボタンを選択します



3. フォルダーの参照画面でバッテリーレポートの書き出し先を選択、または新しいフォルダーを作成して”OK”ボタンを選択します



4. バッテリーレポートの書き出し先が更新されます



5.16. 管理者リストの表示

あなたを管理している管理者を確認することができます。

1. メイン UI 画面の”管理者”にログインしているユーザーの管理者をリストで表示します



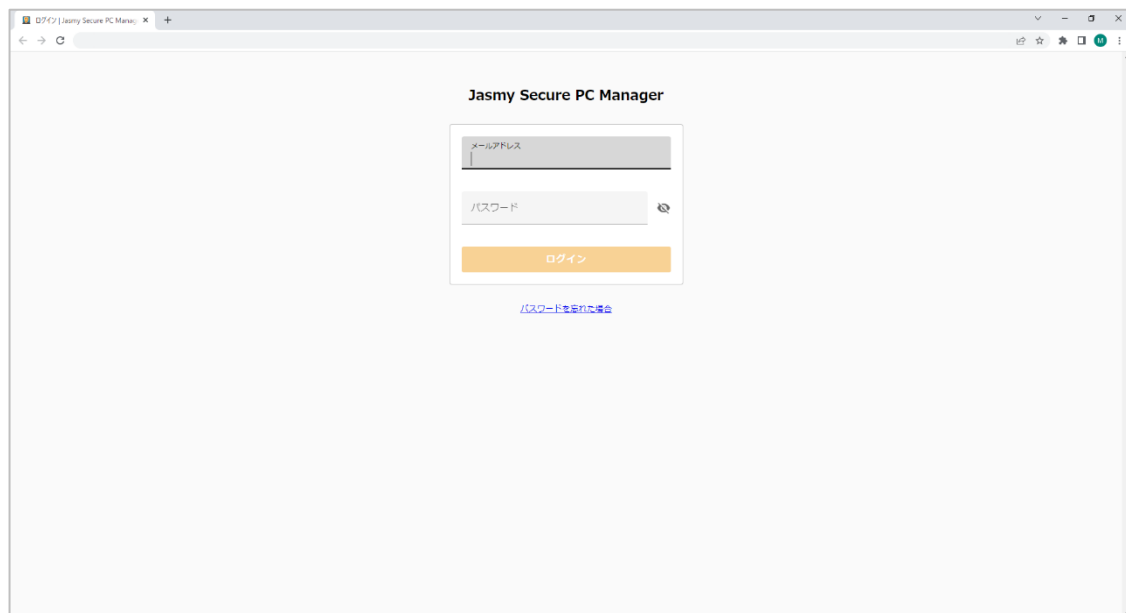
5.17. Jasmy Secure PC マネージャーの起動

1. メイン UI 画面のハンバーガーメニューから”マネージャー起動”を選択します



2. Jasmy Secure PC マネージャーの Web サイトが開きます

詳細は、Jasmy Secure PC マネージャーの操作手順書を参照してください

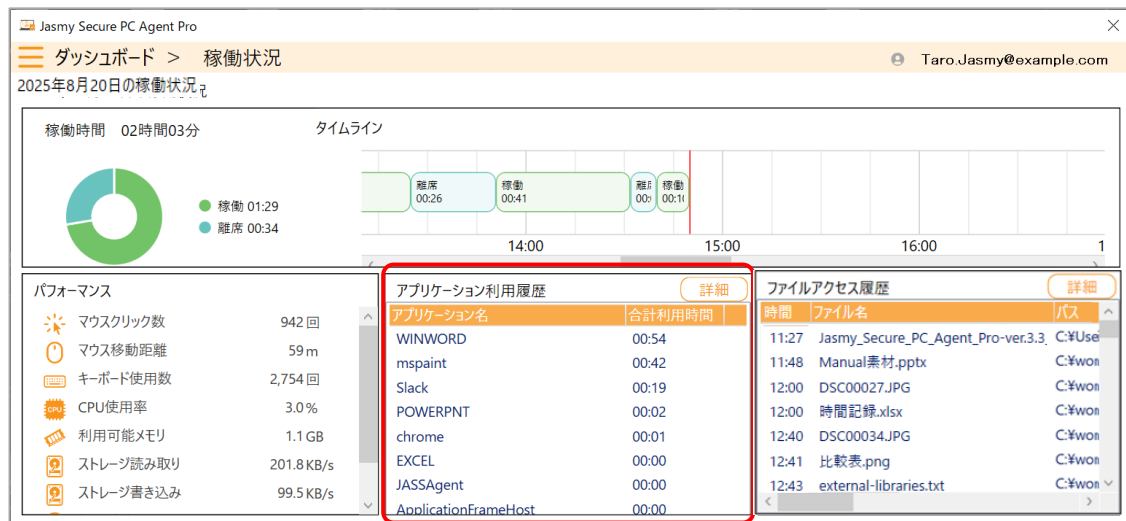


5.18. アプリケーション利用履歴の表示

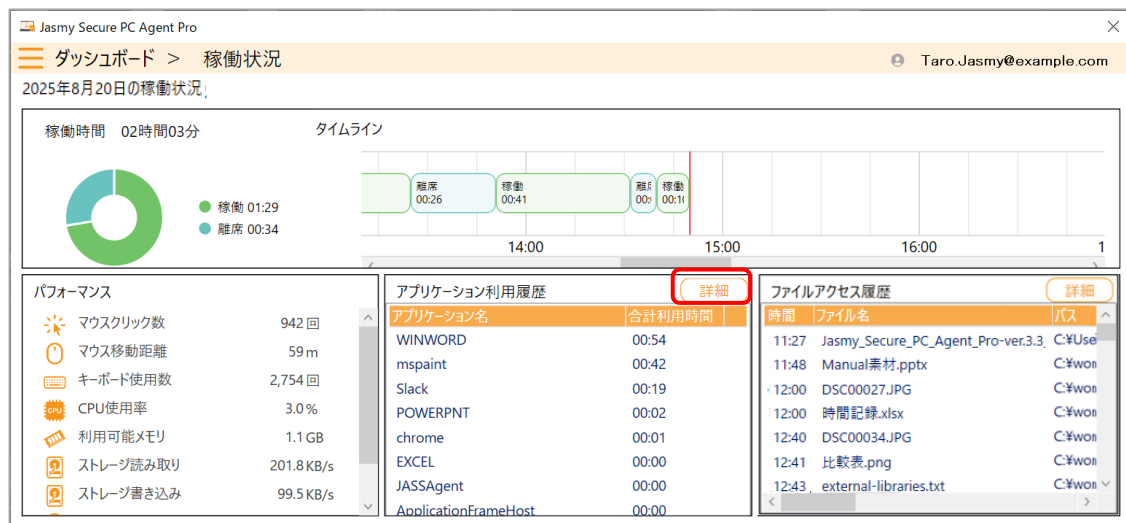
1. メイン UI 画面の”稼働状況”に表示されている”詳細”ボタンを選択します



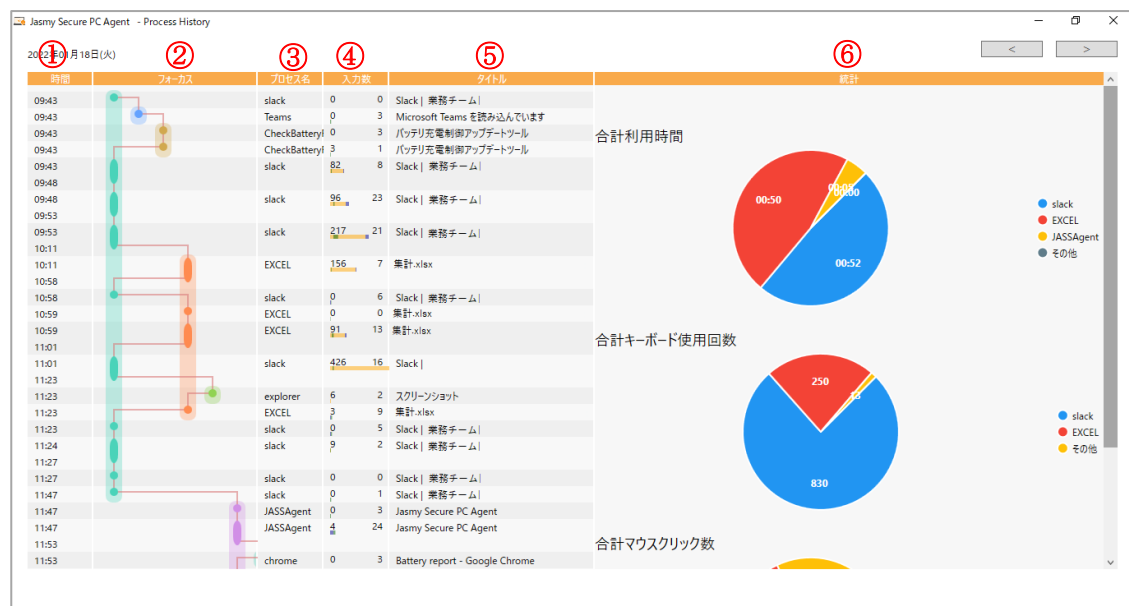
2. 稼働状況画面が表示され、稼働状況画面にあるアプリケーション利用履歴エリアに利用したアプリケーションの履歴が表示されます



3. アプリケーション利用履歴にある”詳細”ボタンを選択します



4. アプリケーション利用履歴が表示されます



- フォーカスが当たった時間、または外れた時間を表示 (①)
- 1つのプロセス内で、フォーカスが当たった時間から外れた時間までを円で表示 (②)

プロセスが切り替わった場合は赤い線で結ばれます。

- プロセス名を表示 (③)
- 入力数を表示 (④)
 - ✧ 左: キーボード使用回数
 - ✧ 右: マウスクリック数

☆ バー:稼働ステータス

- オレンジ:キーの使用回数
- 青:マウスクリック数
- 緑:マウス移動距離

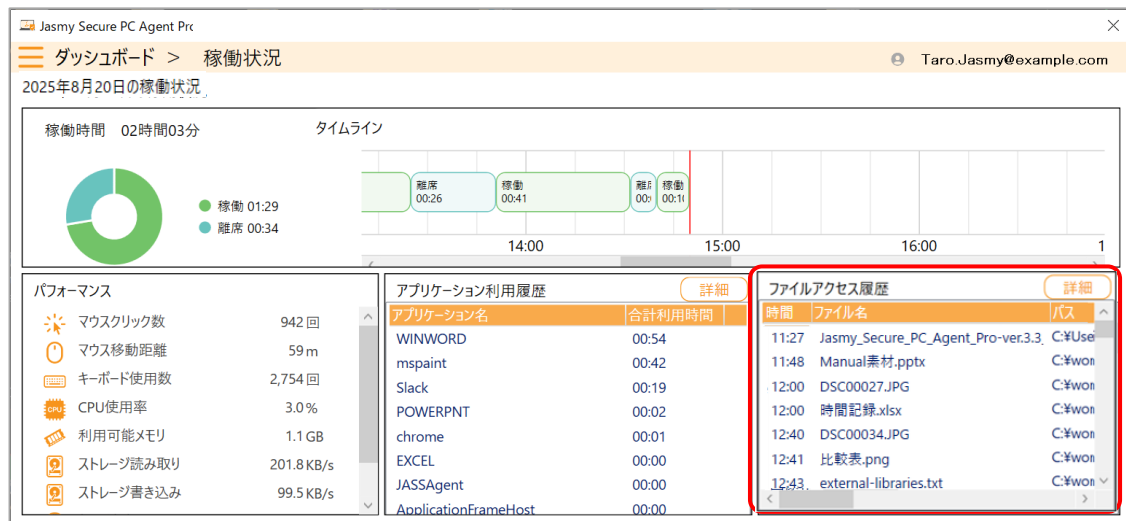
- プロセスのアプリ名、Web サイト名などを表示(⑤)
- プロセスの1日における合計利用時間、合計キーボード使用回数、合計マウスクリック数の統計を表示(⑥)

5.19. ファイルアクセス履歴の表示

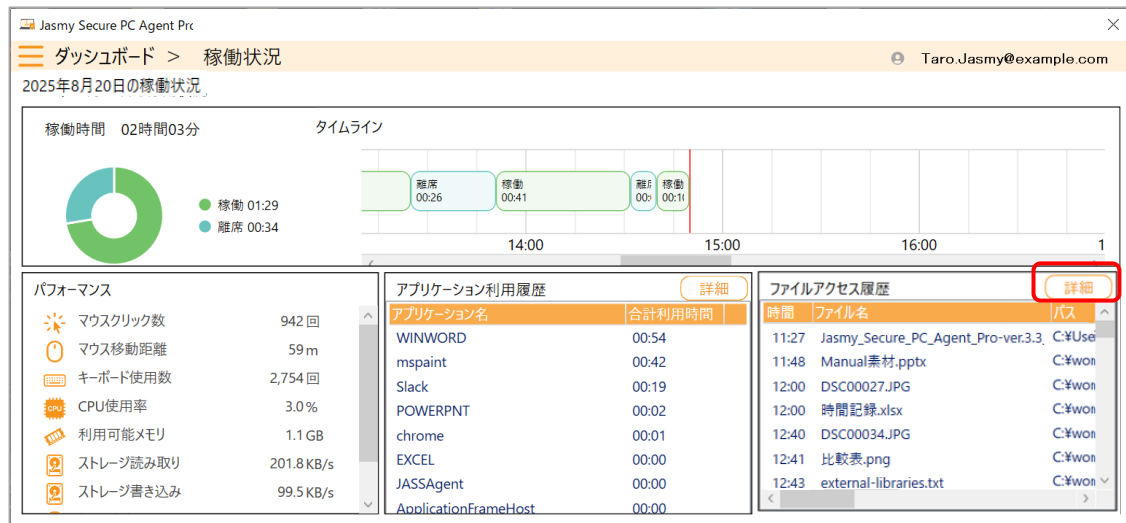
1. メイン UI 画面の”稼働状況” に表示されている”詳細”ボタンを選択します



2. 稼働状況画面が表示され、稼働状況画面にあるファイルアクセス履歴エリアにファイルアクセスをした履歴が表示されます



3. ファイルアクセス履歴にある”詳細”ボタンを選択します



4. ファイルアクセス履歴が表示されます

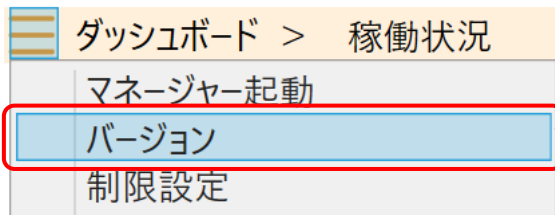
The screenshot shows the 'Jasmy Secure PC Agent - File Access History' window. The table displays file access history for 2025年8月20日(水). The table has columns for '時間' (Time), '接続とアクセス' (Connection and Access), 'ファイルサイズ' (File Size), 'ファイルの場所' (File Location), and 'ファイル詳細' (File Details). The 'ファイルの場所' column shows a tree view of the file system. The 'ファイル詳細' column shows detailed information about the selected file, 'スクリーンショット (28).png'.

時間	接続とアクセス	ファイルサイズ	ファイルの場所	ファイル詳細
11:27	集計.xlsx	637 KB	C:\Users\user\Documents\集計.xlsx	名前: スクリーンショット (28).png サイズ: 104 KB 項目の種類: PNG ファイル 更新日時: 2022/01/18 11:01 作成日時: 2022/01/18 11:01 アクセス日時: 2022/01/18 11:01 属性: A 添付された情報: イメージ 所有者: DESKTOP-SRHUC23\user 分類: ビュー 評価: 評価なし サイズ: 1366 x 768 合計サイズ: 237 GB コンピューター: DESKTOP-SRHUC23 (この PC) ファイル拡張子: .png ファイル名: スクリーンショット (28).png 容量: 168 GB ビットの深さ: 32 水平方向の解像度: 96 dpi 縦: 1366 ピクセル 垂直方向の解像度: 96 dpi 高さ: 768 ピクセル 共有: いいえ フォルダー名: スクリーンショット フォルダーのパス: C:\Users\user\Pictures\Screenshots フォルダー: スクリーンショット (C:\Users\user\Pictures) パス: C:\Users\user\Pictures\Screenshots\Screenshot (28).png 種類: PNG ファイル リンクの状態: 未解決 使用領域: 20% 共有状態: プライベート スクリーンショット (28).png C:\Users\user\Pictures\Screenshots\Screenshot (28).png アクセス日時: 2022/01/18 11:01:29 ファイルサイズ: 106874

- ファイルアクセスをした時間を表示 (①)
- アクセスしたファイル名を表示 (②)
- アクセスしたファイルのサイズを表示 (③)
- アクセスしたファイルの場所をツリー構造で表示 (④)
- アクセスしたファイルの詳細を表示 (⑤)
- 前日のアクセス履歴を表示するボタン (⑥)
- 翌日のアクセス履歴を表示するボタン (⑦)

5.20. バージョン情報の確認

1. メイン UI 画面のハンバーガーメニュー→「バージョン」を選択します



2. バージョン情報ダイアログが表示されます



5.21. ディスクドライブ利用状況の表示

メイン UI 画面のディスクドライブ利用状況を確認することができます。



ここでは、ゴーストドライブと USB ストレージの ON/OFF 状態を確認することができます

※ゴーストドライブは事前に登録したネットワークに接続および管理者の管理など特定の条件下でしかマウントされないドライブでドライブは Bitlocker で暗号化されます

実際のディスクの詳細情報を確認したい場合には、「File Explorer で表示」ボタンを選択してください

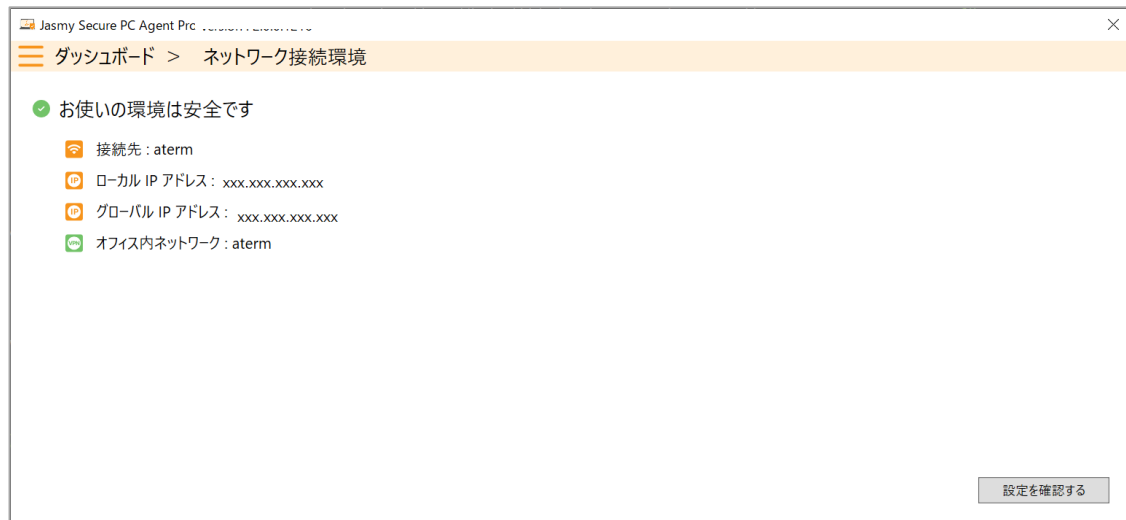
なお、ネットワーク接続状況が「お使いの環境は安全です」の場合は、ゴーストドライブを ON にするコマンドを管理者から送信されなくても自動的にゴーストドライブが利用 ON となります

5.22. ネットワーク接続環境の表示

1. メイン UI 画面の”ネットワーク接続状況”に表示されている”詳細”ボタンを選択します



2. ネットワーク接続状況が表示されます



端末環境状況メッセージについては、[5.2. メイン UI 画面の見方](#)、[5.7. 接続先の設定](#)を参照してください

5.22. ネットワーク設定の確認

1. メイン UI 画面の”ネットワーク接続状況”に表示されている”詳細”ボタンを選択します

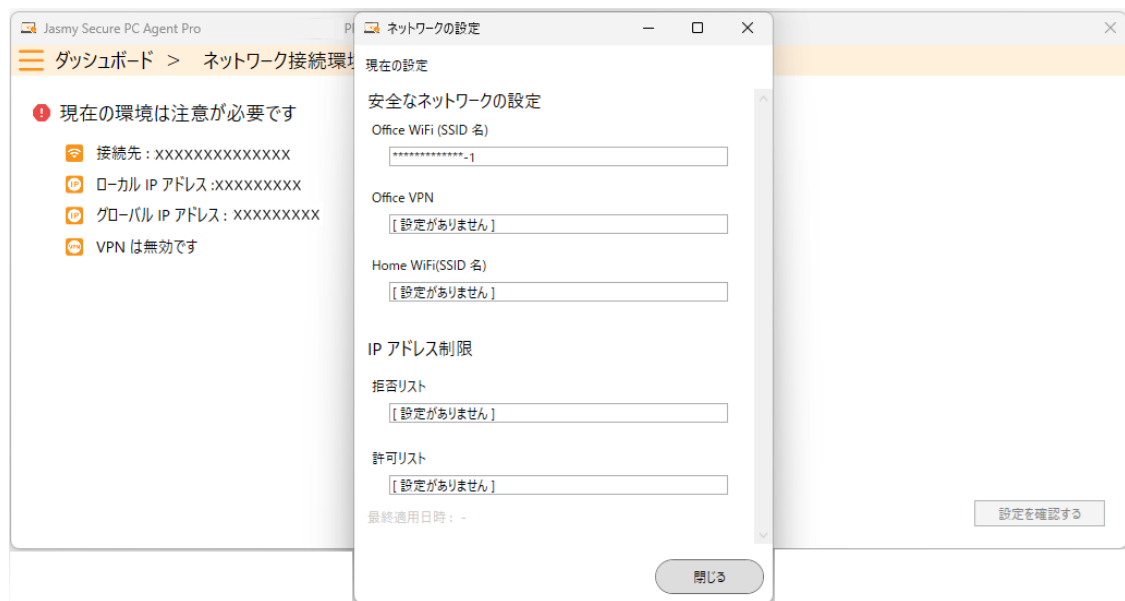


2. ネットワーク接続状況が表示されます

右下にある”設定を確認する”ボタンを選択します



3. 現在の設定ダイアログが表示されます



ここでは、以下の項目が表示されます

管理者が Jasmy Secure PC マネージャー上で設定すると表示されます

管理者からの設定が反映されるのは、Jasmy Secure PC エージェントの再起動時です

✧ 安全なネットワークの設定

- Office Wifi(SSID 名)
- Office VPN
- Home Wifi(SSID 名)

SSID 名は最後の2文字以外は"*"でマスクされます

管理者より IP アドレス制限を設定された場合、本アプリケーションの起動有無に関係なく制御され、本アプリケーションをアンインストールしても設定値は残ったままになります

ただし、管理者が0名の場合は上記のネットワークを自分で設定することが可能です

各項目を入力後、”適用”ボタンを選択してください

詳細は、[5.7. 接続先の設定](#)を参照してください

5.23. 管理者からの管理リクエストの承認、及び否認

管理者が Jasmy Secure PC マネージャー上で、管理ユーザーとしてあなたを追加すると、あなたに管理リクエストのメールが送信されます。

管理者からのリクエストに承認すると、あなたの管理者として、承認した管理者が追加されます。

1. 送付された管理リクエストのメールの URL をクリックします

件名:ユーザー追加の承認依頼

本文

下記のリンクからユーザー追加の承認をお願いいたします。

<https://XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX>

2. 開いた Web サイト上で、登録したメールアドレスとパスワードを入力し、“ログイン”ボタンを選択します

Jasmy Secure PC Solution

ログイン

メールアドレス*

パスワード*

ログイン

3. 管理者のリクエスト内容が表示されます

Jasmy Secure PC Solution

以下のManagerより管理下への承認依頼が来ています。

名前:	Jasmy マネージャー
部署:	部署 未設定
メールアドレス:	Manager1@example.com
リクエストID:	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
ステータス:	未処理

否認する

承認する

※表示された管理者のメールアドレスに身に覚えがない場合は、何もせず、ジャスミー株式会社サポート窓口 (https://www.jasmy.co.jp/jasmy_secure_pc/contact.html) にお問い合わせください。

4. リクエストに承認する場合は、“承認する”ボタンを選択します

否認する場合は、“否認する”ボタンを選択します

Jasmy Secure PC Solution

以下のManagerより管理下への承認依頼が来ています。

名前:	Jasmy マネージャー
部署:	部署 未設定
メールアドレス:	Manager1@example.com
リクエストID:	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
ステータス:	未処理

否認する

承認する

5. 処理結果が表示されます

Jasmy Secure PC Solution

✔ リクエスト送信に成功しました。

×

以下Managerからの承認依頼は処理済みです。

名前:	Jasmy マネージャー
部署:	部署 未設定
メールアドレス:	Manager1@example.com
リクエストID:	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
ステータス:	承認済み

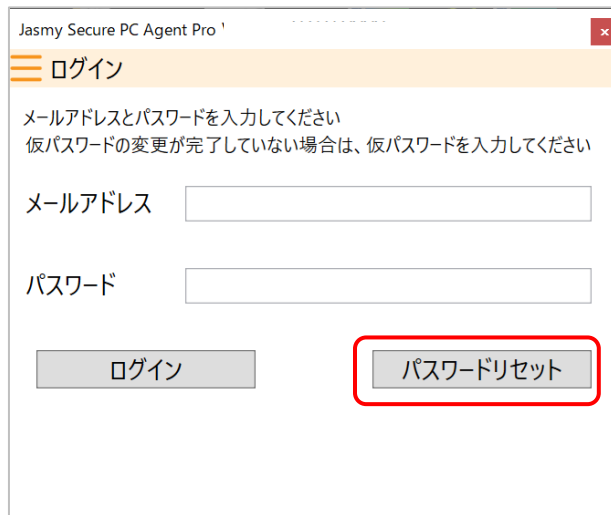
6. 手順 4 で、管理リクエストに承認した場合は、管理者リストに承認した管理者が追加されます



5.24. パスワードのリセット

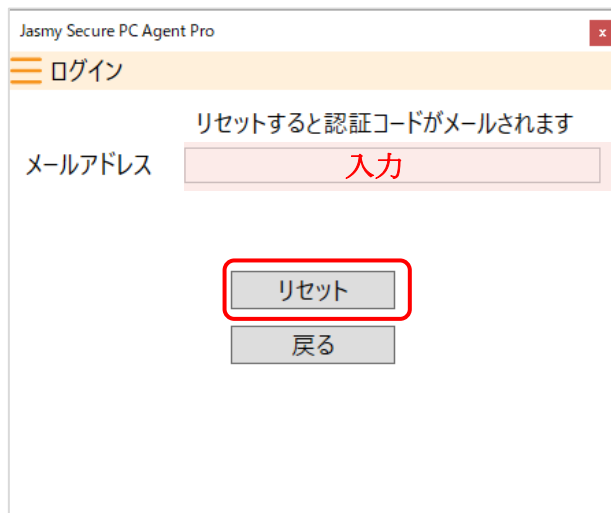
ログイン時のパスワードを忘れた場合や紛失した場合、以下の手順でパスワードをリセットすることができます

1. ログイン画面の”パスワードリセット”ボタンを選択します



The screenshot shows the login window of 'Jasmy Secure PC Agent Pro'. It has a title bar with a close button. Below the title bar is a yellow header with a hamburger menu icon and the text 'ログイン'. The main area contains instructions: 'メールアドレスとパスワードを入力してください' and '仮パスワードの変更が完了していない場合は、仮パスワードを入力してください'. There are two input fields: 'メールアドレス' and 'パスワード'. At the bottom, there are two buttons: 'ログイン' and 'パスワードリセット'. The 'パスワードリセット' button is highlighted with a red rectangle.

2. 登録したメールアドレスを入力し、”リセット”ボタンを選択します



The screenshot shows the password reset window of 'Jasmy Secure PC Agent Pro'. It has a title bar with a close button. Below the title bar is a yellow header with a hamburger menu icon and the text 'ログイン'. The main area contains the instruction 'リセットすると認証コードがメールされます'. There is an input field for 'メールアドレス' with the text '入力' (Input) in red. Below the input field, there are two buttons: 'リセット' and '戻る'. The 'リセット' button is highlighted with a red rectangle.

3. 入力したメールアドレス宛に、パスワードリセットのお知らせメールが送付されます

件名:パスワードリセットのお知らせ(ジャスミー株式会社)

本文

ジャスミー株式会社でございます。

Jasmy Secure PC エージェントのログインパスワードリセットリクエストを受け付けました。

パスワードの再設定をご希望の場合は、以下の認証コードをログイン画面に入力し、

新しいパスワードをご登録ください。

■認証コード

XXXXXX

※認証コードの有効期限は、本メール受信後 1 時間です。

有効期限内にパスワードの再設定を行ってください。

このメールに心当たりがない場合、他の方がパスワードをリセットする際に誤って

お客様のメールアドレスを入力した可能性があります。

リクエストした覚えのない場合は、何も行わずにこのメールを破棄してください。

ご不明な点、お問合せは、

ジャスミー株式会社サポート窓口 (https://www.jasmy.co.jp/jasmy_secure_pc/contact.html) にお問い合わせください。

4. メールに記載された認証コード、新しいパスワードを入力し、“更新”ボタンを選択します

The screenshot shows a window titled 'Jasmy Secure PC Agent Pro' with a red close button. The window has a yellow header bar with a hamburger menu icon and the text 'ログイン'. Below the header, the text 'メールの認証コードを入力してください' is displayed. There are three input fields: '認証コード', 'パスワード', and 'パスワード (確認)'. The 'パスワード' field has the text '入力' in red. Below the input fields are two buttons: '戻る' and '更新'. The '更新' button is highlighted with a red rectangle. Below the buttons, the text 'パスワードリセットリクエスト中...' is displayed in red.

認証コードの有効期限は、パスワードリセットのお知らせメール受信後 1 時間となります
有効期限内に、パスワードの再設定を行ってください

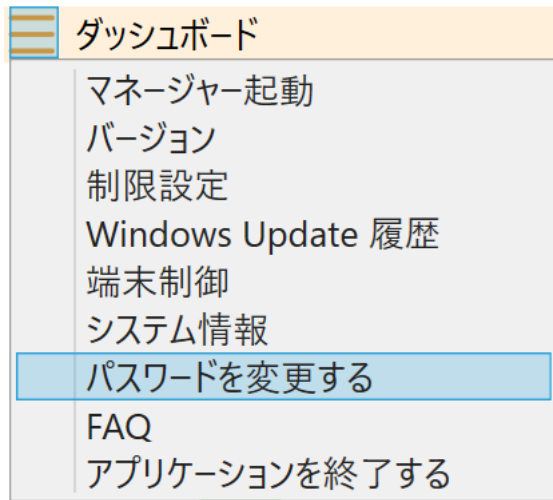
また、※新しいパスワードは、8 文字以上で入力してください。英字・数字・記号の組み合わせを推奨します。利用できる特殊記号は (^ \$ * . [] { } () ? " ! @ # % & / \ , > < ' : ; | _ ~ ` = + -) になります。”パスワード”、”パスワード (確認)”とも同じものを入力してください

5. パスワードリセットが完了しました

The screenshot shows a window titled 'Jasmy Secure PC Agent Pro' with a red close button. The window has a yellow header bar with a hamburger menu icon and the text 'ログイン'. Below the header, the text 'メールアドレスとパスワードを入力してください' and '仮パスワードの変更が完了していない場合は、仮パスワードを入力してください' is displayed. There are two input fields: 'メールアドレス' and 'パスワード'. Below the input fields are two buttons: 'ログイン' and 'パスワードリセット'. Below the buttons, the text 'パスワードを変更しました。' is displayed in red.

5.25. パスワードの変更

1. メイン UI 画面のハンバーガーメニュー→「パスワードを変更する」を選択します

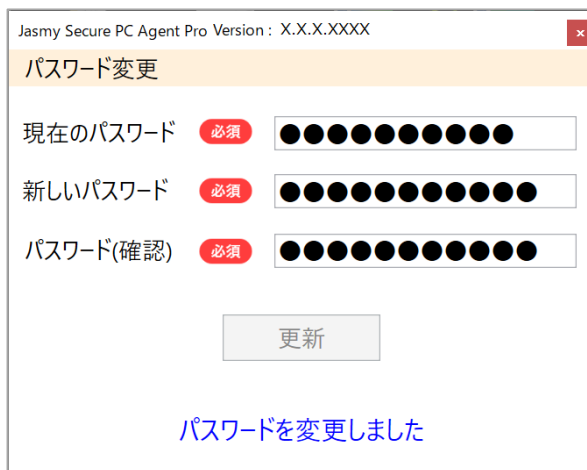


2. パスワード変更ダイアログを表示します

現在のパスワードと新しいパスワードを入力し、「更新」ボタンを選択します

A screenshot of a 'パスワード変更' (Change Password) dialog box from 'Jasmy Secure PC Agent Pro'. The dialog has a title bar with a close button. Below the title, there are three input fields: '現在のパスワード' (Current Password), '新しいパスワード' (New Password), and 'パスワード(確認)' (Password (Confirmation)). Each field has a red '必須' (Required) label to its left. The '新しいパスワード' field contains the text '入力' (Input). At the bottom of the dialog, there is a button labeled '更新' (Update), which is highlighted with a red rectangular border.A screenshot of the same 'パスワード変更' (Change Password) dialog box. In this view, the input fields for '現在のパスワード', '新しいパスワード', and 'パスワード(確認)' are filled with black dots, indicating that the passwords are masked. The '更新' (Update) button at the bottom remains highlighted with a red rectangular border.

3. パスワードの変更が完了します



Jasmy Secure PC Agent Pro Version : X.X.X.XXXX

パスワード変更

現在のパスワード 必須

新しいパスワード 必須

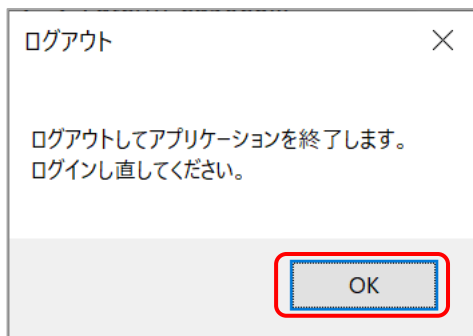
パスワード(確認) 必須

更新

パスワードを変更しました

4. ログアウトダイアログを表示します

“OK”ボタンを選択し、新しいパスワードでログインをし直してください



ログアウト

ログアウトしてアプリケーションを終了します。
ログインし直してください。

OK

※ ログアウトをすると本日の稼働データがクリアされます

5.26. 認証コードの有効期限が切れてしまった場合

パスワードのリセットを行い、認証コードの有効期限が切れてしまった場合、以下の手順で再度認証コードを発行することができます

1. 有効期限の切れた認証コードを入力した場合に表示される画面の”戻る”ボタンを選択します

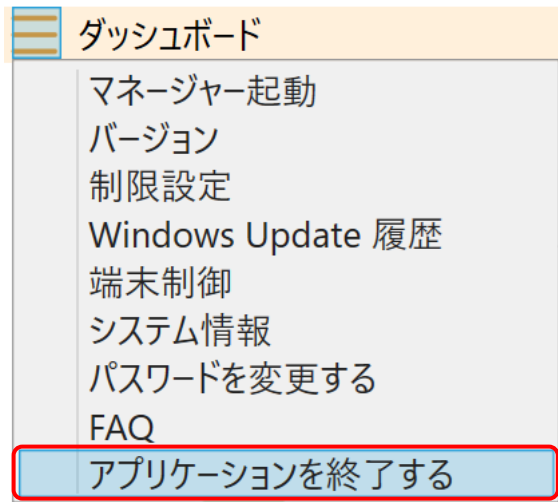
2. 登録したメールアドレスを入力し、”リセット”ボタンを選択します

3. これ以降の手順は、[5.24. パスワードのリセット](#)の手順 3 以降を参照してください

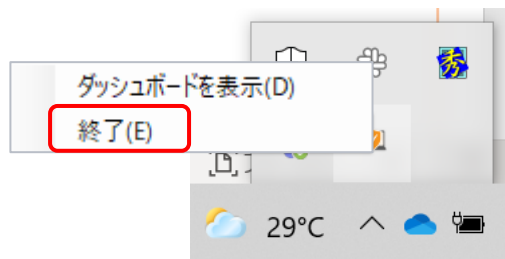
5.27. 終了方法

Jasmy Secure PC エージェント は、以下のどちらかの方法で終了します。

- メイン UI 画面のハンバーガーメニュー→「アプリケーションを終了する」を選択します



- 通知領域にある Jasmy Secure PC エージェント のアイコンを右クリックし、表示されるメニューから”終了”を選択します



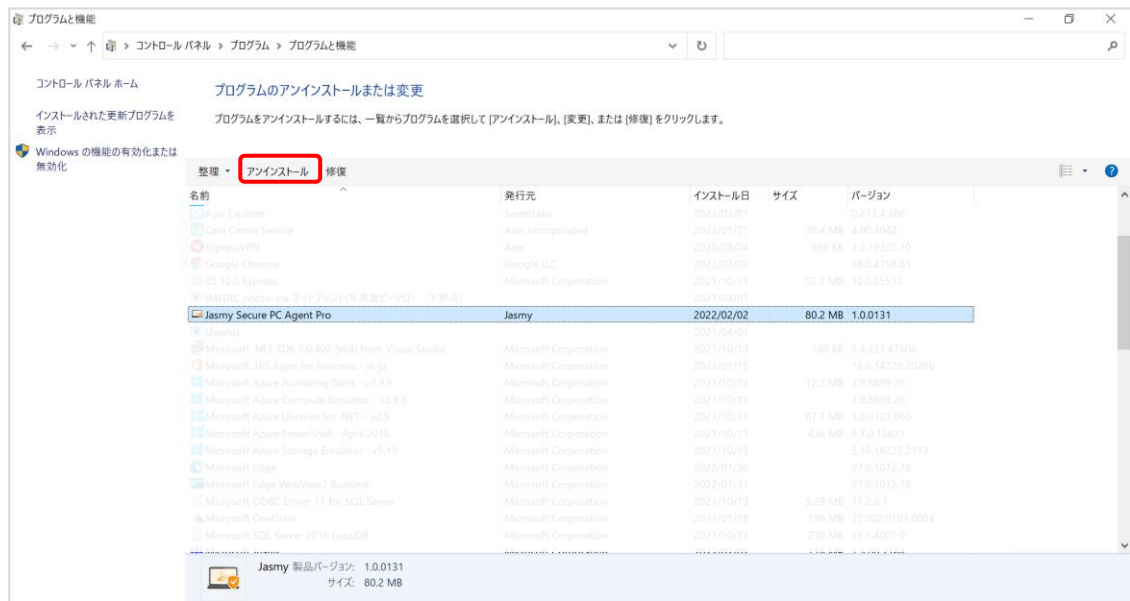
注意:

メイン UI 画面右上の”閉じる”ボタンを選択しても、通知領域にアイコンが隠れるだけで、バックグラウンドにてデータの収集を継続しています(アプリケーションは終了していません)。

アプリケーションを完全に終了させるには、上記の終了方法を実行してください。

6. アンインストール方法

1. Jasmy Secure PC エージェント が完全に終了していることを確認します
終了していない場合には、必ず終了するようにしてください([5.27. 終了方法](#)を参照)
2. コントロールパネル → プログラムのアンインストールから Jasmy Secure PC Agent をアンインストールします



7. DR 版からのアップグレード方法

1. Jasmy Secure PC エージェント のライセンスを購入します
2. Jasmy Secure PC エージェント ユーザーの登録が完了するとジャスミー株式会社よりアップグレード完了のお知らせメールが届きます
3. Jasmy Secure PC エージェント DR をアンインストールします
4. Jasmy Secure PC エージェント をインストールします

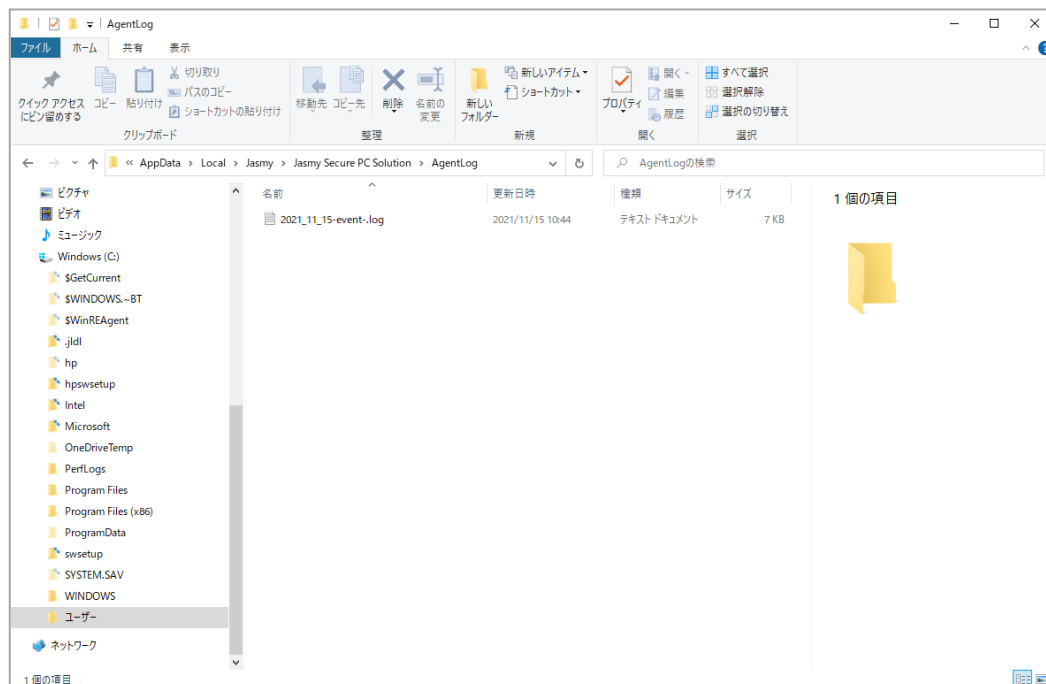
インストール方法については、[3. インストール方法](#)を参照してください

なお、Jasmy Secure PC エージェントのパスワードは、Jasmy Secure PC エージェント DR にて使用していたものを利用することができます

8. 不具合が発生した場合

本アプリケーションをご利用中、アプリケーションが落ちるなどの不具合が発生した場合には、下記フォルダーパスに保存されているログファイルを Jasmy までご提供ください。

C:\Users\[user_name]\AppData\Local\Jasmy\Jasmy Secure PC Solution\AgentLog



9. 制限事項

- ・メイン UI 画面/稼働状況画面に表示される本日の稼働時間は、休憩時間などを考慮していません。近似値としての表示であるため、正確でないことがあります。
- ・メイン UI 画面/稼働状況画面に表示される本日のマウスクリック数は、マウスのホイールを使用した場合、使用しているマウスの種類によっては、クリック数として正確にカウントできない場合があります。
- ・メイン UI 画面/稼働状況画面に表示される端末の稼働ステータスは、入力デバイスの挙動から自動的に判定して表示をしているため、実際の状況とは異なる場合があります。
- ・稼働状況画面に表示されるアプリケーション利用履歴は、近似値としての表示であるため、正確でないことがあります。
- ・稼働状況画面に表示されるファイルアクセス履歴は、リアルタイム更新されないことがあります。
- ・一部の無線 LAN では転送速度や受信速度が表示されない場合があります。
- ・コマンド受信後、有効期限を過ぎてもコマンドの内容が解除されないことがあります。
- ・端末によってはネットワーク接続が正しく検知できないことがあります。
- ・”ゴーストドライブ”の表記が場合によっては、”ゴーストドライブ”、”業務用ドライブ”、”仮想ドライブ”と表示されます。
- ・QR コード読み取り時に、カメラアクセスを OFF に設定しないでください。

10.OSS ライセンス

本アプリケーションには、次の OSS ライセンスのモジュールが含まれます。

・Apache License 2.0

Apache License
Version 2.0, January 2004
<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all

other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the

Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
 - (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
 - (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
 - (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
 - (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or

for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following

boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

•The MIT License

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

•BSD 3-Clause “New” or “Revised” License

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. Neither the name of the copyright holder nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.